

こんにちは。

オーストラリアに留学して一か月がたち、現地での生活が、自分の日常になってきていることを改めて考えると驚きです。オーストラリアは日本と季節が逆のため、1月～3月は夏です。私が留学しているゴールドコーストは、日差しは強いものの海が近く、風がよく吹くため日本の真夏よりも暑さを感じません。スクールの際は大粒の雨が勢いよく降り、道が水で埋まることもありましたが、ここ最近は穏やかな晴れが続いています。

オーストラリアの学校生活は日本の学校生活とは大きく異なっていて、まず1日に1コマ70分の授業を四回行います。1コマの授業時間は長いですが2時間目と3時間目、3時間目と4時間目の間に40分ほどの休憩があるため各授業を集中して受けることができます。また、中国語、経済、演劇など日本にはない授業も多くあります。私は中国語の授業をとっていますが、オーストラリアの学校について中国語で簡単な説明ができるようになりました。各授業で生徒が積極的に手を挙げて発言したり質問したりしていて、生徒主体で授業を作り上げているという印象を受けます。休み時間には屋外で友達と集まってご飯を食べます。基本的に教室は授業の際にしか使わないのでほとんどの生徒は屋外で地面に座ってご飯を食べます。購買も充実していて多くの生徒が利用しています。

オーストラリアには様々なバックグラウンドをもつ人々が多く、私の友達もオーストラリア、ブラジル、カザフスタン、中国、韓国、台湾と出身地は様々です。しかしその分一人一人の個性を尊重し、多文化を自然に受け入れていると現地の学校で生活していて感じます。いろいろな人と会話したり一緒に何かを行ったりしていく中で、「自分はどんな人間で、どんな個性を持っているのだろうか」ということを考えることが多くなりました。高校生の将来について深く考え始めるこの時期にこのような体験ができることが私にとってとても嬉しいです。

これから数週間は様々な教科のレポートを書いたり試験勉強をしたりと忙しい日々になりますが、いつでも楽しむ心を忘れず頑張っていこうと思います。

白鷗高校 12期生 次世代リーダー8期生 O.O